



## 平成27年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 OBARA GROUP株式会社

コード番号 6877 URL <http://www.obara-g.com/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 小原 康嗣

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

(氏名) 飯高 成美

TEL 046-271-2124

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年9月期第1四半期の連結業績(平成26年10月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	12,258	9.5	2,446	23.4	2,736	13.0	1,482	△1.9
26年9月期第1四半期	11,193	36.9	1,982	59.1	2,420	46.9	1,510	62.3

(注) 包括利益 27年9月期第1四半期 3,847百万円 (12.9%) 26年9月期第1四半期 3,408百万円 (8.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第1四半期	76.81	—
26年9月期第1四半期	77.76	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第1四半期	67,507	42,844	59.9
26年9月期	60,388	40,168	62.6

(参考) 自己資本 27年9月期第1四半期 40,407百万円 26年9月期 37,812百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	20.00	—	50.00	70.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年9月期期末配当金の内訳 普通配当40円 記念配当10円

### 3. 平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,000	2.8	4,350	△13.7	4,650	△13.8	2,800	△21.7	145.07
通期	52,200	9.3	9,500	6.3	9,900	2.5	6,000	△3.0	310.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年9月期1Q	20,869,380 株	26年9月期	20,869,380 株
② 期末自己株式数	27年9月期1Q	1,569,378 株	26年9月期	1,569,278 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年9月期1Q	19,300,080 株	26年9月期1Q	19,430,267 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社グループが現時点で入手した情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、(添付資料)P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10
(2) 地域別販売状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成26年10月1日～平成26年12月31日）における世界経済は、米国において景気回復の動きが持続したものの、アジア地域を始めとする新興国の経済成長の鈍化や欧州地域の不透明な景況感の継続などから、全体として低成長で推移しました。

我が国経済につきましては、消費動向に弱さは残るものの、生産活動の持ち直しが見られるなど、緩やかな景気回復が続きました。

このような状況の下、当社グループと深く関わる自動車業界につきましては、中国を中心としたアジア地域と米州地域での自動車需要の拡大を背景として設備増強が行われるとともに、生産活動についても活発な動きが見られました。一方、同じく当社グループと深く関わるエレクトロニクス業界では、総体的に設備投資及び生産活動の緩やかな回復が見られました。

当社グループは、このような経営環境に対応するため、各市場動向に応じ、設備品及び消耗品の拡販に努め、ローカルニーズに対応した製品投入を進めるとともに、技術革新・次世代装置などの高付加価値製品の開発にも注力してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高122億58百万円（前年同期比9.5%増）、営業利益24億46百万円（前年同期比23.4%増）、経常利益27億36百万円（前年同期比13.0%増）、四半期純利益は14億82百万円（前年同期比1.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①溶接機器関連事業

溶接機器関連事業につきましては、取引先である日系・欧米系・アジア系自動車メーカーにおいて、中国を中心としたアジア地域や米州地域などで積極的な増産投資が行われ、世界各地域の自動車生産は高水準となりました。このような環境の下、当部門として設備品及び消耗品の拡販を図ったものの、業績は堅調推移ながら前年同期を下回りました。

この結果、部門売上高は89億18百万円（前年同期比0.1%減）、部門営業利益は19億87百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

## ②平面研磨装置関連事業

平面研磨装置関連事業につきましては、スマートフォンなど主要エレクトロニクス製品の堅調な販売動向などを受け、取引先であるエレクトロニクス関連素材においても、設備投資及び生産活動に緩やかな回復が見られました。このような環境の下、当部門として顧客要求に適合した販売深耕を各業界へ努めたことなどにより、業績は好調に推移しました。

この結果、部門売上高は33億43百万円（前年同期比47.3%増）、部門営業利益は5億45百万円（前年同期は46百万円の部門営業利益）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は675億7百万円と、前連結会計年度末に比べて71億19百万円増加しました。現金及び預金が16億2百万円、受取手形及び売掛金が1億76百万円、有価証券が14億13百万円、棚卸資産が31億40百万円、その他流動資産が4億25百万円増加したことなどによります。

負債は246億63百万円と、前連結会計年度末に比べて44億42百万円増加しました。支払手形及び買掛金が23億77百万円、未払法人税等が3億76百万円、前受金が10億66百万円、その他流動負債が5億81百万円増加したことなどによります。

純資産は428億44百万円と、前連結会計年度末に比べて26億76百万円増加しました。利益剰余金が5億17百万円、円安により為替換算調整勘定が20億49百万円増加したことなどによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年9月期 第2四半期累計期間及び通期の業績は、為替相場が円安に進んだことや両事業ともアジア地域での業績が堅調に推移していることなどにより、前回予想を上回る見通しであります。

なお、為替レートに関する前提は、1米ドル=107円から117円に変更しております。

## 1. 平成27年9月期 第2四半期累計期間 連結業績予想数値の修正

(平成26年10月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	23,050	4,050	4,050	2,425	125.64
今回修正予想 (B)	25,000	4,350	4,650	2,800	145.07
増減額 (B-A)	1,950	300	600	375	
増減率 (%)	8.5	7.4	14.8	15.5	
(ご参考) 前期実績 (平成26年9月期 第2四半期累計期間)	24,325	5,038	5,395	3,576	184.34

## 2. 平成27年9月期 通期 連結業績予想数値の修正

(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	47,400	8,450	8,550	5,500	284.97
今回修正予想 (B)	52,200	9,500	9,900	6,000	310.88
増減額 (B-A)	4,800	1,050	1,350	500	
増減率 (%)	10.1	12.4	15.8	9.1	
(ご参考) 前期実績 (平成26年9月期)	47,761	8,938	9,656	6,186	319.67

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手した情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,440	22,042
受取手形及び売掛金	16,540	16,716
有価証券	124	1,538
商品及び製品	6,767	8,014
仕掛品	1,775	2,649
原材料及び貯蔵品	2,927	3,946
その他	1,537	1,963
貸倒引当金	△478	△525
流動資産合計	49,634	56,345
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,472	3,554
土地	3,058	3,162
その他(純額)	1,405	1,577
有形固定資産合計	7,936	8,294
無形固定資産		
のれん	293	288
その他	605	652
無形固定資産合計	899	940
投資その他の資産		
投資有価証券	1,181	1,246
その他	787	733
貸倒引当金	△51	△51
投資その他の資産合計	1,917	1,927
固定資産合計	10,753	11,162
資産合計	60,388	67,507

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,897	7,275
短期借入金	803	1,155
1年内返済予定の長期借入金	17	10
未払法人税等	1,008	1,385
前受金	8,055	9,121
賞与引当金	1,070	821
その他	1,138	1,719
流動負債合計	16,990	21,490
固定負債		
長期借入金	95	98
繰延税金負債	2,752	2,674
役員退職慰労引当金	41	42
退職給付に係る負債	235	251
その他	105	106
固定負債合計	3,229	3,173
負債合計	20,220	24,663
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,925	1,925
資本剰余金	2,373	2,373
利益剰余金	31,340	31,857
自己株式	△1,582	△1,582
株主資本合計	34,057	34,574
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	347	375
為替換算調整勘定	3,406	5,456
その他の包括利益累計額合計	3,754	5,832
少数株主持分	2,355	2,436
純資産合計	40,168	42,844
負債純資産合計	60,388	67,507



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
売上高	11,193	12,258
売上原価	7,340	7,873
売上総利益	3,853	4,384
販売費及び一般管理費	1,870	1,937
営業利益	1,982	2,446
営業外収益		
受取利息	50	57
受取配当金	6	7
為替差益	354	170
その他	46	69
営業外収益合計	457	304
営業外費用		
支払利息	12	8
その他	6	6
営業外費用合計	19	15
経常利益	2,420	2,736
税金等調整前四半期純利益	2,420	2,736
法人税、住民税及び事業税	430	1,168
法人税等調整額	352	△62
法人税等合計	783	1,106
少数株主損益調整前四半期純利益	1,637	1,630
少数株主利益	126	147
四半期純利益	1,510	1,482

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,637	1,630
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28	27
為替換算調整勘定	1,742	2,189
その他の包括利益合計	1,770	2,217
四半期包括利益	3,408	3,847
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,104	3,560
少数株主に係る四半期包括利益	303	287

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装置 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,930	2,263	11,193	—	11,193
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	5	5	△5	—
計	8,930	2,269	11,199	△5	11,193
セグメント利益	2,135	46	2,182	△199	1,982

(注) 1 セグメント利益の調整額△199百万円には、セグメント間取引消去△5百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△193百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装置 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,918	3,339	12,258	—	12,258
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	3	3	△3	—
計	8,918	3,343	12,261	△3	12,258
セグメント利益	1,987	545	2,533	△86	2,446

(注) 1 セグメント利益の調整額△86百万円には、セグメント間取引消去△3百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△82百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ①生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
溶接機器関連事業	7,940	+11.5
平面研磨装置関連事業	3,358	+80.9
合計	11,298	+25.8

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 金額は、販売価格で表示しております。  
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
溶接機器関連事業	10,719	+14.2	7,658	+29.3
平面研磨装置関連事業	4,014	+12.3	13,335	+54.0
合計	14,733	+13.7	20,993	+44.0

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
溶接機器関連事業	8,918	△0.1
平面研磨装置関連事業	3,339	+47.5
合計	12,258	+9.5

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 地域別販売状況

	日本 (百万円)	アジア パシフィック (百万円)	米州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
外部顧客に対する売上高	1,934	8,807	1,235	280	12,258	—	12,258
セグメント間の内部 売上高又は振替高	709	413	40	1	1,164	△1,164	—
計	2,644	9,221	1,275	281	13,422	△1,164	12,258
営業利益	30	2,287	214	11	2,543	△96	2,446